

平成24年度第3回国立大学法人宮崎大学経営協議会議事要旨

日 時：平成24年11月1日（木） 13:30～16:50

場 所：宮崎大学大会議室（事務局棟4階）

出席者 本 学：菅沼学長、原田理事、岩本理事、池ノ上理事、松ヶ迫理事
学外委員：稲倉委員、岩切委員、小池委員、齋藤委員、高野瀬委員、水永委員
オブザーバー：日野理事、高山監事、肥田木監事、菊地副学長、村岡副学長、
丸山副学長（欠席：堀井副学長）

列席者 園邊企画総務部長、中村財務部長、森山施設環境部長、徳丸学生支援部長、
瀬戸山研究国際部長、羽生医学部事務部長、原総務課長、龍元秘書広報課長、
中原企画評価課長、道鬼人事課長、三好研究推進課長、下川監査課長 外

平成24年度第1回及び第2回議事要旨の確認について

学長から、第1回議事要旨（案）【資料1－1】及び第2回議事要旨（案）【資料1－2】により確認があり、原案どおり承認された。

議事

1. 国立大学法人宮崎大学基本規則の一部改正について

企画総務部長から、【資料2】により農学部附属フィールド科学教育研究センターにおいて、他大学との連携を強化し、本学の教育研究の高度化を図るため、教育拠点を目指すことに伴う、国立大学法人宮崎大学基本規則の一部改正（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

1. 国立大学のミッションの再定義について

学長から、【資料3】により本年6月に公表された「大学改革実行プラン」で提示された国立大学改革のロードマップにおいて、本年度中に教員養成、医学及び工学のミッションの再定義が予定されていることから、本学の教育文化学部、医学部及び工学部の特色、役割等をまとめ、文部科学省へ提出した旨の報告があった。

2. 平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

菊地副学長から、【資料4】により10月3日付けで国立大学法人評価委員会から通知のあった「平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」について、本学の全体評価及び項目別評価の評価結果（原案）の報告があった。

3. 平成23事業年度財務諸表の承認について

財務部長から、【資料5】により平成23事業年度財務諸表について、文部科学大臣より承認された旨の報告があり、併せて財務諸表に基づき、大学の活動状況を財務面から分かりやすく解説した「財務レポート」を作成しホームページに掲載した旨の報告があった。

4. 平成23事業年度に係る業務実績に関する改善を要する点等の改善方策及び改善計画について

菊地副学長から、【資料6】により平成23年度に係る業務実績のうち、改善を要する点等について説明があり、改善方策及び改善計画を策定した旨の報告があった。

5. 自己評価報告書について

菊地副学長から、【資料7】により各部局の自己評価をまとめた自己評価報告書について報告があった。

6. 「宮崎大学第2期6ヵ年プラン」の改訂について

菊地副学長から、【資料8】により本学第2期中期目標・中期計画を分かりやすく示した「宮崎大学第2期6ヵ年プラン」を改訂した旨の報告があった。

7. 平成24年度人事院勧告について

企画総務部長から、【資料9】により平成24年8月の人事院勧告について説明があり、今後法律等の改正を待って、対応を検討したい旨の報告があった。

8. 国家公務員の退職手当の支給水準引下げ等について

企画総務部長から、【資料10】により平成24年8月に閣議決定された国家公務員の退職手当の支給水準の引き下げ等について説明があり、今後法律等の改正を待って、対応を検討したい旨の報告があった。

9. 労働契約法の改正について

企画総務部長から、【資料11】により労働契約法の改正について説明があり、現在任期制の教員等への対応等について検討している旨の報告があった。

10. 平成25年度概算要求の状況について

財務部長から、【資料12】により本学の平成24年度概算要求事項及び要求額について報告があり、引き続き施設環境部長から本学の施設整備概算要求事業及び事業評価結果について報告があった。

11. 地域総合医育成サテライトセンターの設置について

池ノ上理事から、【資料13】により平成25年4月に、県立日南病院内に地域総合医育成のための「地域総合医育成センター」を設置するため、協定を締結した旨の報告があった。

12. 宮崎大学創立330記念事業について

学長から、【資料14】により本学の4学部は平成26年には、それぞれ前身から教育文化学部は130周年、農学部は90周年、工学部は70周年、医学部は40周年の節目に当たる。また、平成25年には旧宮崎大学と宮崎大学の統合10周年を、平成26年には、法人化10周年を迎える。これまでの4学部の歴史的な変遷や役割を踏まえ、新たなステップアップのスタートとするため、平成26年に4学部の周年をトータルした330を冠する「宮崎大学創立330記念事業」を実施するとの報告があった。

また、平成25年の「宮崎大学統合10周年記念事業」は、宮崎大学創立330記念事業の一環として実施する旨の報告があった。

13. 緊急事態の発生について

松ヶ迫理事から、10月23日（火）及び10月30日（火）に木花キャンパスにおいて爆破予告の緊急事態が発生した旨の報告があり、本学の対応等について報告があった。

その他

自由討議

本学の今後の課題等について、種々意見交換が行われた。

次回経営協議会の開催について

次回の経営協議会については、今後の議題等を整理し、来年１月に開催することとした。